

協賛会 会員 各位

杜の栄



第183号（新年号）

謹賀新年

新年あけましておめでとうございます。

午年は、行動力、社交性、エネルギーに満ちた年とされ、新しい挑戦や冒険に適した年と言われています。

本年が協賛会会員の皆様の新たな始まりと、更なる成長の一年になることをご祈念申し上げます。

年頭のご挨拶

令和8年の年頭にあたり、謹んでお慶び申し上げます。

旧年中は、当支部運営に対して格別のご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、不安定な世界情勢が続いている状況下、米国関税問題、新総理の誕生、日経平均株価の最高値更新、と国内の政治、産業を取り巻く環境は大きく変化しています。

一方、東北地区においては、2月の大船渡市山林火災、7月のカムチャツカ地震、12月には青森県東方沖地震が発生しました。被災した方々に心よりお見舞いを申し上げます。

そして、残念ながら、5月、東京江戸川区においてアセチレン容器の爆発事故が発生してしまいました。

我々産業ガス業界では、製品を「安全に作る事、安全に届ける事、安全にご使用いただく事」が求められています。

今後あのような事故を撲滅するために、製造現場、輸送中の安全確保はもちろん、末端の消費者様に向けて保安に関する周知を徹底していく重要性が再認識されております。

いかなる時も「安全・安心・安定」を提供し続けるという使命を再認識し、引き続き、保安意識の向上に努めて参りましょう。

最後になりますが、本協賛会の活動は、昭和62年から続いて参りましたが、本年3月末を持ちまして、高压ガス保安協会東北支部の廃止とともに、その活動を終了します。

今まで協賛会の活動に対し、格別のご支援とご協力を賜りました会員の皆様、関係機関の皆様には、心より感謝を申し上げます。

皆様のご発展とご多幸を心より祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



令和8年1月
高压ガス保安協会東北支部
支部長 井上 伸一

○第39回高压ガス保安東北大会のご報告

12月10日、「第39回高压ガス保安東北大会」が仙台市内のホテルにて、総勢160名の参加者のもと、盛大に開催されました。

始めに「高压ガス保安関東東北産業保安監督部東北支部長表彰式」が執り行われ、続いての「記念講演」は、パラリンピアン サントリーホールディングス株式会社 谷 真海 様からご講演を頂きました。

最後は「懇親パーティ（受賞者祝賀パーティ）」を開催し、受賞者及び参加者の皆様方に懇親を深めて頂き、終了しました。

今年度の高压ガス保安関東東北産業保安監督部東北支部長表彰の受賞者は以下のとおりです。
受賞された皆様の保安に対する功績に敬意を表しますとともに、心よりお祝いを申し上げます。
(順不同)

【優良製造所】東北酸素株式会社 様

【保安功労者】若塚 秀樹 様（大陽日酸株式会社東北支社酒田ガスセンター）

【優良製造保安責任者】佐藤 和靖 様（東邦アセチレン株式会社多賀城工場）

表彰式の様子



式辞を述べる関東東北産業保安監督部東北支部
川村支部長



東北酸素(株)（千葉 常務取締役）様



若塚 秀樹 様



佐藤 和靖 様



祝辞を述べる高压ガス保安協会 加藤会長



受賞者と御来賓のみなさま

記念講演の様子



記念講演の会場全景



共催団体を代表し、冒頭挨拶する高压ガス保安協会東北支部 井上支部長



講演の様子

パラリンピアン サントリーホールディングス株式会社 谷 真海 様から「スポーツを通じたダイバーシティの実現」と題して講演を頂きました。競技生活での経験を踏まえた話には説得力があり、ダイバーシティを進めていく上で大切なことを認識する貴重な機会となりました。

「大切なものは失ったものではなく、今あるもの」、「みんな違って、みんないい」、「変化がないところに進化なし」という言葉が印象に残ったとの声も頂いており、多くの方から好評を頂きました。

○法定義務講習（オンライン）を受付中です

令和7年度（令和8年3月31日まで）に実施するオンライン講習のうち、以下の講習については、**令和8年1月6日（火）9時30分から1月26日（月）17時までの間**、特別受付を行っています。

令和7年度中に受講しなければならない方は、高压ガス保安協会の講習申込専用サイトから忘れずにお申込みください。

【対象の講習】

- 保安企画推進員
- 保安主任者
- 保安係員（一般/LP）
- 業務主任者

○東北支部廃止に伴う業務移管の移行措置について

東北支部廃止後（令和8年4月1日から）の高压ガス保安協会本部への設備検査関係の業務移管を円滑に行うため、**令和8年2月1日から3月31日までを移行措置期間**とし、申請の受付、申請書類・検査/試験記録の確認、合格証等発行については、本部において実施しますので、申請書類等の提出は本部までお願いします。

なお、行程中検査及び試験の立会は、原則として東北支部の検査員が行います。

【提出先】

〒105-8447 東京都港区虎ノ門4-3-13 ヒューリック神谷町ビル11階
高压ガス保安協会 機器検査事業部門 容器・検査グループ 設備検査チーム 宛
TEL: 03-3436-6104 E-mail: insp@khk.or.jp

○令和7年度 高圧ガス保安協会東北支部協賛会 第2回運営審議会を開催します

運営審議会は、毎年度4月のみに開催し、前年度の実施事業・収支決算の報告及び当年度の事業計画・予算案等について審議頂いてきましたが、令和8年3月末の東北支部廃止に伴い協賛会の事業も終了することから、今年度は以下のとおり第2回目の運営審議会を開催し、令和7年度の実施事業及び決算見通し等についてご報告させて頂くことと致しました。

（運営審議会の議事は、次号にてご報告いたします。）

日時：令和8年1月29日（木）15時30分～

場所：ホテルJALシティ仙台

議題：（1）令和7年度事業報告等について

（2）規程等の改正について

（3）その他

事務局から

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

本年も宜しくお願ひ申し上げます。

はじめに、昨年12月8日に発生した青森県東方沖地震により被災された方々に対し、お見舞いを申し上げます。

紅白歌合戦が終盤にさしかかった頃、グラッパ搖れが始まった時は、またかと流石に身構えてしましましたが、幸い大きな地震はその後も無く、平穏な新年を迎えることが出来たことに安堵しています。

さて、東日本大震災から15年目を迎えました。復興は着実に進んでいますが、原子力発電所の廃炉作業などはまだまだ道半ばです。

被災した記憶を風化させることなく、その教訓を生かしながら、激甚化・頻発化する自然災害に対し、万全を期していく備えが、15年という節目にあたり一層強く求められていると感じています。



高压ガス保安協会東北支部
TEL: 022-268-7501
Fax: 022-211-0154
E-mail: tohoku@khk.or.jp